

# 高度な **床ずれ防止** 性能と、抜群の安定感で、 自立を支援するアクションパッド。

これからの床ずれ防止具は、ただ圧力を分散するだけでなく、使う人の体動能力や

介護する方の負担なども十分に考慮したものでなくてはなりません。

大切な人の残存能力と、介護する方の負担を十分に考えて開発された

アクションパッドは、圧力分散や蒸れ、ズレの対策などの基本機能に加えて、

**抜群の安定性**を兼ね備えています。

その安定性は、ベッドでご使用の方には体動能力やリハビリを妨げず、

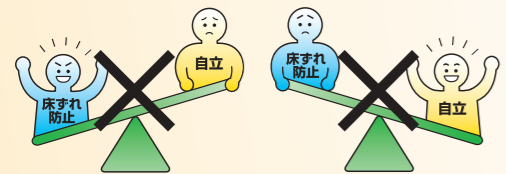
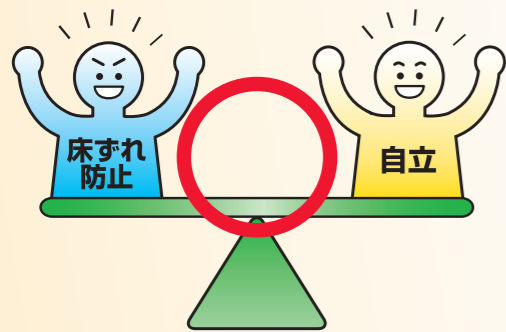
介護する方の体位交換や車椅子への移乗などの

負担を軽くすることで**自立を支援**します。

車椅子でご使用の方には、お尻にかかる圧力を分散することはもちろん、凸凹道でのショックを吸収し、

不安感・不快感を取り除き、**快適な座り心地**を

ご提供することで自立を支援します。



①

## 床ずれ最大の脅威は、ずれ+圧力です！

アクションパッドをご使用された状態で体圧測定をすると、必ずしも良い数値が出ません。しかし、使用者テストでは常に85%以上で優れた評価をいただきます。(本カタログ8ページご参照)

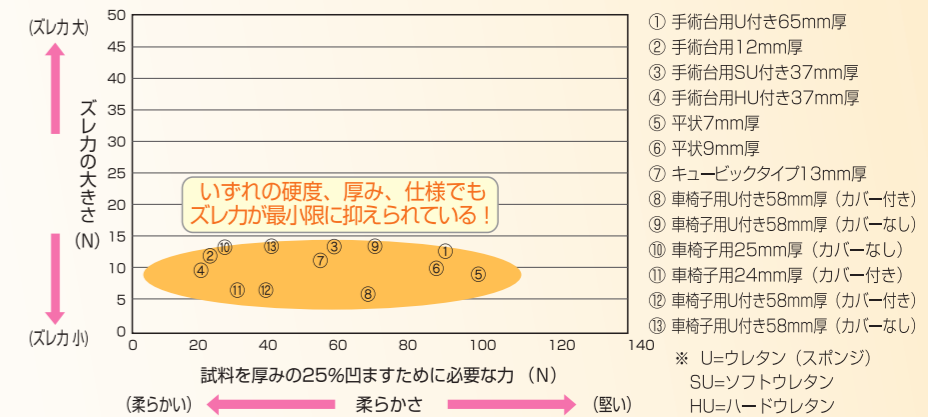
私たちは、この矛盾について芝浦工業大学教授の米田隆志先生ご発表の論文に、答を見つけることができました。

米田先生による

- ・毛細血管に対し圧力をかけたところ、80mmHgでやっと血流が止まった。
- ・垂直方向の圧力だけでは、毛細血管血流はなかなか止まらない。
- ・ただし、ずれ力を僅かに加えると、少しの圧力でも血流が止まった。

これらの研究結果から、「床ずれ最大の脅威は、ずれ+圧力である」ことが分かりました。

次に私たちは、アクションパッドがどの程度ずれ力を吸収できるのかを、日本褥瘡学会理事、北海道大学准教授の高橋誠先生に計測していただくと、下図のような計測結果となりました。

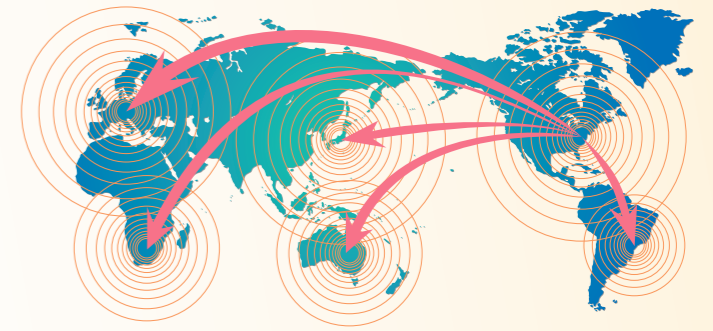


私たちは、この結果を検証し、「計測した様々なタイプのアクションパッドすべてが、ずれ力吸収にとっても優れている」という結論に達しました。(自社分析)

アクションパッドは、ずれ力吸収の面で床ずれ防止に貢献できると確信しています。

## 世界に認められたアクションパッド。

福祉の先進国アメリカで開発されたアクションパッドは、福祉研究の権威「ニューヨーク州立リハビリ研究病院」がエアーマットやゲルタイプ、スポンジマットなど24種類の床ずれ防止具について、様々な科学テスト、臨床テストを行った結果、総合で最高得点を取得しました。現在、アクションパッドはアクショングループ企業を通じて、世界67カ国に供給され、病院の手術室や病棟、あるいは自宅での床ずれ防止の決定版として世界中で愛用されています。



②